

KFCと尚絅学院大がつくる名取のメディア

ハナモモ通信

2016年6月



【発行】
 河北新報普及センター
 河北協
 尚絅学院大 河北仙取
 【エリア】
 各取市内
 【部数】
 1,000部
 【価格】
 022(266)2391

一流の音楽を愛し、い港の景色の中で味わう。第2回名取ジャズフェスティバルのメインイベントが5月15日に開催されました。「岩手大学くもぼん Jazz Orchestra」(名取祥代グループ)、「エレクトロシンフォニー」そしてスベシャルゲストの「大野俊三カルテット」という豪華な奏者が一堂に会しました。風は少し強かったものの空は快晴で

希望の音色心もスイング

閑上で名取ジャズフェス



晴れ渡った閑上の空の下、観客を魅了する演奏者たち

一流の音楽を愛し、い港の景色の中で味わう。第2回名取ジャズフェスティバルのメインイベントが5月15日に開催されました。「岩手大学くもぼん Jazz Orchestra」(名取祥代グループ)、「エレクトロシンフォニー」そしてスベシャルゲストの「大野俊三カルテット」という豪華な奏者が一堂に会しました。風は少し強かったものの空は快晴で

海外からも

日本を代表するトランペット奏者で、被災地での演奏を積極的に行い、復興へ

豪華メンバー被災地潤す

仮設住宅ボランティアを
 しており、昨年と聴きに
 たという宇佐美久夫さん
 (67、美田園)は「この閑上
 の雰囲気の中でジャズを聴
 きたかった。これまで、中
 せつかなような機会があ
 るので仮設の方々にもも
 と足を運んで欲しい」と
 希望を話してくれました。
 また、ピクトリカフエ名
 取店(手倉田宇根)で行
 われた、破格の値段で一
 流の演奏を間近で堪能で
 ける前夜祭と後祭いずれも
 満員で会場は盛り上がり
 ました。

音楽の街 名取へ

ピクトリカフエ名取店
 代表で名取ジャズフェス
 ロデュサー、かつジャズ
 バンドに所属する今野勝則
 さん(63)は、タイトルの「F



スペシャルゲスト大野俊三さん

(白鳥園地)

フエ名取店
 入場料は一般
 学生以下20
 00円、サン
 ドイーツD
 O&ワンド
 ンク付、35
 名限定、問
 い合わせは、名
 取ジャズフェ
 スプロデュ
 ーサー今野
 40180
 46129

次回名取ジャズフェス

メインイベントが9月18
 日(日)午前9時開演(予
 定、ゆりあげ港市場、他
 祭は9月17日(土)、後夜
 祭は18日(日)両日とも午
 後5時30分開場、午後6時
 開演、会場はピクトリカ



t_toba@shokei.ac.jp

お知らせ

SHOKEI 尚絅学院大学
 総合人間科学部
 環境構想学科

本イベントでは、自分を
 取り巻く社会と環境への関
 わりを知ってもらうことを
 目的としています。個人や
 行政、企業が環境問題に
 対して行っている取り組みを
 知り、環境に関わる諸問題
 の知識を一人ひとりが持つ
 ということが今後の社会で
 いかに重要であるかを理解
 できるようなイベント内容
 になっています。
 当日は事業所をはじめ、
 高校や尚絅学院大学環境活
 動サークルFROGS、環
 境構想学科のゼミ活動など
 も出席します。ぜひお越し
 ください。

日時6月26日(日)11時～
 15時 会場仙台市サンモ
 ーリ 番町街アーケ
 ド内問合わせは
 記メールアドレス
 まで、TEL022-
 38113359
 (尚絅学院大学 鳥島)

次世代へ農業継承

名取北釜7アーム

東日本大震災被災した月に農業生産法人「取北名取市北釜地区の7件の農家」を立ち上げ、農家が集まり、2014年12月、「ちんげん菜」を収穫し、復興活動に



ハウスの中、順調に育つメロンの苗

「天使の食卓」

食を見直し、身体と健康について考えるマクロビオティック。このマクロビオティックの考えを取り入れた料理を通して食の大切さを学ぶ「天使の食卓」が月に一度、名取市高館にある「愛沼ひろみさん(55)の自宅」で開催されています。

参加者は愛沼さんが折談笑を交えながら和やかな雰囲気の中で調理を行いました。マクロビオティックでは動物性の食物を使わず、穀物とその時期、その土地で採れた旬の野菜を使って料理を作ること、健康な体を作り調子を整えること

生産、それを使った料理教室など幅広い事業展開を行っています。また人をつなげています。



鈴木更治さん

北釜7アーム立ち上げに続いて社長の鈴木更治さん(70)は「妻を津波で失った。何かはやらなくてはいいが、一部は名取市折鉢センターに出発して、一人でも使われないで周りの農家に声をかけた」と話しました。鈴木さんは30年以上前から農家が一種になって生産することを考えていましたが、去年

「ちんげん菜入り野菜パスタ」の品として、なかなか実現できなかったそうです。震災により共同で起業することに賛同した農家をまとめていき、去年



愛沼ひろみさん

の7月に仕荷を始めてから着々と収穫量、出荷量を伸ばし、今年の4月には初出荷時の約7倍にまで達しました。

北釜クインへの思い

震災から5年たち、北釜7アームでは北釜のブランドメロン「北釜クイン」の栽培を今年の4月から始めました。このメロンは店頭販売をせず、お客様が直接注文する方法で売っていただく。市場には出回っていませんでした。それでもメロンの評判は口コミで広がりに全国各地にリピーターがいます。毎年一箱に4〜6個入りで2000箱ほど出荷しています。注文数にメロンの数が追いつかなくなることもあるそうです。しかし、震災によりこれまでメロンの種を買っていた業者も被災してしまっただけで、種が手に入らなくなりました。どうにかして

なりました。どうにかしてまたメロンを作りたくて種を探し始めた鈴木さんは、まずその業者に向けていた。その人から種がまだあるという事を知り、紹介された持ち主の方から種をもらったそうです。種も大切なものだから信用できる人にしかならない。その人の紹介だから、という事で分けてもらったと鈴木さんは当時を振り返ります。この種を見つけたまで4年がかかりました。種が残っていないかどうか分らない。望みが薄く、それでも探し続けたのはそのメロンにある深い思い入れによるものです。今まで食べたメロンで一番おいしかった。これならどこにも負けないと鈴木さん。他の野菜は他でも作れるけれども、このメロンは自分たちしか作れないと専務の針

輸入品を手軽な加工品の普及と日本の食文化は大きく変化を遂げました。愛沼さんは、食文化が変わった現代に生きる人々に対して、「食の大切さについて、食物を食べる人みんなに伝えたい」という思いからこのイベントを始めた」と話しました。「天使の食卓」は愛沼さんが7年前から始め、月に1回のペースで開催してい



おいしそうなお料理ができました

生正さん(67)もメロンへの思いを話してくれました。また、北釜クインは地震前まで北釜に各農家で苗を作っていたものでもありました。北釜クインの栽培は震災前までそこにあったもの、やっさきに紹介された持主の方から種をもらったそうです。種も大切なものだから信用できる人にしかならない。その人の紹介だから、という事で分けてもらったと鈴木さんは当時を振り返ります。この種を見つけたまで4年がかかりました。種が残っていないかどうか分らない。望みが薄く、それでも探し続けたのはそのメロンにある深い思い入れによるものです。今まで食べたメロンで一番おいしかった。これならどこにも負けないと鈴木さん。他の野菜は他でも作れるけれども、このメロンは自分たちしか作れないと専務の針

北釜農業文化継承

北釜7アームでは防風林の維持や地元の方々の採用のサポートとして、7月1日にオープンするTOHONEXマズ仙台映画観賞券をペアで10名の方へプレゼント。住所、氏名、年齢、電話番号、ハナモモ通信を添った感想、要望などを記入してメールかファクス、または郵送で「KFC ハナモモ通信」に送ってください。(住所) 080-0022 仙台市青葉区五橋1-110(8)3333 277-0333

6月17〜26日まで。(菊地ちひろ)

「天使の食卓」は愛沼さんが7年前から始め、月に1回のペースで開催してい



TOHONEXマズ 仙台 7/1 OPEN! IMAX

ハナモモ通信 コミュニティ

プレゼント企画 皆さんのご意見、ご感想と情報提供をお待ちしております。6月号プレゼント企画として、7月1日にオープンするTOHONEXマズ仙台映画観賞券をペアで10名の方へプレゼント。住所、氏名、年齢、電話番号、ハナモモ通信を添った感想、要望などを記入してメールかファクス、または郵送で「KFC ハナモモ通信」に送ってください。(住所) 080-0022 仙台市青葉区五橋1-110(8)3333 277-0333